

令和3年度都道府県訪問看護ステーション連絡協議会交流会

開催日	2021 年6月 25 日 13:00 ~ 15:30		出席 44都道府県	報告者：木村浩美 山下直美
開催場所	熊本県医師会 4F Zoom 会議			
総合司会： 全国訪問看護事業協会理事 新津 ふみ子	グループ 10 長崎県・鹿児島県・沖縄県 熊本県	ファシリテーター（熊本県） 木村 浩美	書記：（沖縄県） 志茂 ふじこ・奥間賢一郎	
1 開会のあいさつ 全国訪問看護事業協会会長 2 報告事項等 全国訪問看護事業協会常務理事 3 【実践報告】 訪問看護ステーションにおけるガイドライン普及のための講師育成・活用の取り組み 大阪府訪問看護ステーション協会理事 山本 ゆかり氏 発表 4 [グループワーク] テーマ 1 実践報告を受けて各都道府県訪問看護ステーション連絡協議会における自己評価ガイドライン を活用推進する講師育成・活用についての取り組み 沖縄県は、ガイドラインを支援事業所で活用しており、各事業所へ配布を行っており、毎年アンケート調査を実施している。その結果を管理者研修会等で活用し、フィードバックしている。 そのほかの県においては、活用の取り組みがまだまだされていない状況 熊本県においても熊本地震や豪雨災害に立て続けにみまわれ、またハラスメント対策など優先事項が山積したため、後回しになっている 今後は各県、管理者研修プログラムの中にガイドライン活用を組み入れていき、課題の見える化を行うことにより訪問看護ステーションの質を上げていく テーマ 2 ★グループ 10 （コロナ禍における訪問看護ステーションの活動・利用者への対応について） 沖縄県より新型コロナ陽性者の対応について、沖縄県と一緒に陽性者の健康管理を行っているとの報告がなされ、現在まで 50 件ほどの対応があったとのことである 対応時は PPE 使用し、入院調整が図れるまでの健康管理を実施している 上記報告に他の県から沖縄県を中心に多数の質問や各県の取り組みについての意見がでた 質問についての内容は、行政等との連携方法・必要物品の確保・ステーションの感染対策のスキル・訪問看護指示書について、・スタッフへの協力依頼についてなど様々な質問、意見が交わされた 行政の委託を受けるには法人格を必要とする為、九州の連絡協議会では大分県のみが対象となる。 最後に実際今も支援を行っている立場から、沖縄県よりどんなことが大変困難であったかの振り返りがあった 4 都道府県グループ会議報告・まとめ 各グループより話し合いの内容についての報告 新津 ふみ子 氏より まとめ・総評 5 閉会のあいさつ 全国訪問看護事業協会副会長				